

No.43	事業名 企業誘致の推進	24年度 予算額	1,328 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

企業の立地を推進し、雇用機会の拡大を図り、地域経済の活性化を目指す。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

企業誘致を推進するため、企業訪問や関係機関への訪問により企業誘致に関する情報収集や情報発信を行う。

#### (2) 事業期間

平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

1,328 千円

### 3 24 年度予算

#### (1) 予算額

1,328 千円

#### (2) 事業内容

##### ①産業展への出展 357 千円

ビジネスチャンスを求めて多くの企業が参加、来場する産業見本市に出展し企業立地情報の提供を行う。

・神戸市で開催予定の国際フロンティア産業メッセに出展予定

##### ②企業誘致ガイドパンフレット及び配付用クリアフォルダ作成 264 千円

昨年度作成したパンフレットの見直しと増刷を行う。また、企業誘致ガイドパンフレットや優遇措置説明資料等の配付に際して使用するため、繰返し使用できる豊岡市の情報を印刷したクリアフォルダを作成する。

##### ③企業情報の収集 252 千円

業界新聞等の購読や、民間情報会社が保有する企業情報を購入するとともに、アンケート調査を実施し、企業立地動向情報を収集する。

##### ④企業訪問等 455 千円

収集した情報を基に企業を訪問し、立地推進を行う。また、関係機関との情報交換を行う。

担当課名【企業誘致課】（内線 2311）

施策体系番号 3-1-7

No.44	事業名 山陰海岸ジオパークの推進	24年度 予算額	59,744 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

山陰海岸ジオパークは世界ジオパークの仲間入りをして1年が経過し、徐々に知名度も上がりつつある。24年度はジオパーク国際ユネスコ会議が長崎県で予定されており、ジオパークが一層国内に浸透するものと期待される。

そこで、玄武洞をはじめとするジオサイトを観光素材や教育素材として有効に利用するため、ジオガイドの配置とジオツアーバス補助を行う。また、玄武洞公園の崩落土砂の撤去と安全対策工事などジオサイトの保全管理を行う。

### 2 24年度予算

#### (1) 予算額

59,744 千円

#### (2) 事業内容

- ・ ジオパークガイドの配置（玄武洞公園、竹野海岸、神鍋高原） 14,443 千円  
観光ガイドの8名配置（緊急雇用就業機会創出基金事業で対応）
- ・ ガイドブック、パンフレット等の印刷 2,347 千円
- ・ ジオサイト案内充実（看板、道標等） 1,620 千円
- ・ 玄武洞公園安全対策、管理 26,557 千円  
落石防止柵の設置、擬木柵設置等
- ・ ジオサイト保全管理 2,200 千円  
神鍋溶岩流修景（もみじの植栽）、眺望確保
- ・ ジオツアー推進（ジオツアーバス補助） 6,000 千円  
市外からの宿泊者を対象に、50,000円/台のバス補助、120台分
- ・ 竹野海岸周遊バス補助 3,218 千円  
4月～11月の土・日・祝日運行
- ・ ジオパーク関係事務費（推進協議会負担金、国際会議参加費等） 3,359 千円

担当課名【観光課】（内線 2322）

施策体系番号 3-1-2

No.45 事業名 観光事業の推進	24年度 予算額	17,403 千円	新規 拡大 継続
-------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

さまざまな媒体を活用した効果的な広告宣伝や情報発信、首都圏からのツアー実施に対する支援、メディア等へのアプローチ、地域の特徴を活かした集客イベントへの支援などにより観光誘客の促進・拡大を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 事業期間

平成24年4月～平成25年3月

#### (2) 事業主体

豊岡市、但馬豊岡観光協議会、各イベント実行委員会 等

### 3 24年度予算

#### (1) 予算額 17,403 千円

#### (2) 事業内容

- 誘客促進宣伝事業（ブックカバーへの広告掲出、情報誌への広告掲載、パンフレットやガイドマップの作成・増刷など） 7,448 千円
- 首都圏誘客促進事業（首都圏からのツアー造成に対し、バス借上げおよび募集広告経費の一部を助成） 5,500 千円
- メディア関係者招聘事業（首都圏等メディア関係者を対象に豊岡取材旅行を実施） 455 千円
- 産業観光バスツアー事業（かばん産業と菓子産業軸とした観光産業の育成） 500 千円【新規】
- 竹野浜オープンウォータースイミング大会事業（竹野海岸の知名度アップと誘客促進を目的に、近年人気の高まっている遠泳大会の開催を支援） 500 千円
- 出石藩きもの祭り事業（城下町の特性を活かし、着物（和装）を新たな観光素材としたイベントの開催やおもてなしの演出などの取組みを支援） 1,000 千円
- 神鍋高原ジオウォーク事業（大自然の魅力を再発見できるジオエリア「神鍋高原」ならではのウォークイベントの開催を支援） 500 千円
- 但東冬の光フェスタ魅力アップ事業（冬の風物詩として定着してきたフェスタのさらなる魅力づけによる誘客促進の取組みを支援） 500 千円
- 山陰海岸ジオパークコウノトリチャレンジライド事業（ジオサイトや観光スポットを巡る自転車ツーリング大会の開催を支援） 1,000 千円【新規】

担当課名【観光課】（内線 2321）

No.46	事業名	農産物認証制度（有機 JAS） 認定補助制度	24 年度 予算額	4,542  (400)	千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------------	--------------	--------------------	----	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

市内で生産された農産物及び農産加工品に対する消費者の信頼を高め、消費の拡大を促し、農業の安定的かつ長期的な振興を図るとともに、環境創造型農業を推進しコウノトリと共生できる健康で住みよいまちづくりを目指す。生産技術力、販売企画力の強化など産地の収益力向上を目指した取組みを推進し、慣行栽培や減農薬栽培から有機栽培（有機 JAS 取得）へのステップアップを促進する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

##### ① コウノトリの舞認定事業

平成 15 年度にスタートした豊岡独自の農産物ブランド制度であり、コウノトリ育む農法による米をはじめ野菜などの栽培面積拡大及び有機 JAS 取得を目指す。

##### ② 有機 JAS 認定補助制度の創設

市内農業者の有機 JAS 農産物の生産拡大を図るため、有機 JAS 取得に係る認定手数料の一部を転換期（1～2 年）の間、支援する。

#### (2) 事業期間

平成 24 年度～（コウノトリの舞認定事業は平成 17 年度から）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

400 千円（1/2、上限 50,000 円）

### 3 24 年度予算

#### (1) 予算額

400 千円（1/2、上限 50,000 円）

担当課名【農林水産課】（内線 2368）

施策体系番号 3-1-3

No.47	事業名 有害鳥獣駆除対策	24年度 予算額	136,771 千円	新規 拡大 継続
-------	--------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

野生動物の農作物被害は依然として農業者に深刻な影響を与えているため、防除対策として「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律」による、国・県の財政支援を受け獣害防護柵の設置等を推進する。

また、捕獲対策として狩猟者による狩猟期間中のシカ捕獲に対し報償費を支払い、シカの捕獲頭数の適正管理に努める。

### 2 24年度予算

#### (1) 事業内容

鳥獣被害防止特措法分

耐用年数の高い防護柵（金網柵、電気柵）を効果的に広域整備する。

防護柵：23地区 L=55,300m

#### (2) 事業期間

平成24年度

#### (3) 事業主体

豊岡市野生動物被害対策推進協議会

#### (4) 予算額（補助率・負担率等）

136,771千円

うち鳥獣被害防止特措法分 85,383千円（85%：国50%・55%、市35%・30%）

### 3 その他参考事項（事業内容の詳細等）

#### ○市単独施策の主な内容

【有害鳥獣駆除対策事業】 予算額：36,227千円

一般駆除、一斉駆除の業務委託及び捕獲鳥獣の処理報償費

【シカ緊急捕獲拡大事業】 予算額：8,589千円

狩猟期におけるシカ緊急捕獲拡大事業の兵庫県への負担金

【有害鳥獣捕獲柵等設置事業】 予算額：1,500千円

集落による捕獲柵設置に係る助成〔補助率：1/2以内、上限：150千円（但し、箱わな50千円）〕

【有害鳥獣防護柵等設置事業】 予算額：2,100千円

集落による防護柵設置に係る助成〔補助率：1/2以内、上限：150千円〕

【狩猟免許取得促進事業】 予算額：190千円

新規狩猟免許に対する助成〔補助額：わな猟15千円・銃猟50千円／人の定額、但し、1回限り〕

【高齢者等農作業生きがい対策事業】 予算額：2,450千円（0市債2,100千円含む。）

60歳以上の高齢者による防護柵設置に係る助成〔補助率：1/2以内、上限：75千円（金網柵）・35千円（電気柵）、但し1世帯1回限り〕

担当課名【農林水産課】（内線2364）

施策体系番号 3-1-3

No.48	事業名 農地・水保全管理支払制度	24年度 予算額	43,599 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

農地や水など資源の保全と施設を長持ちさせる活動や景観を守るため、農業者だけでなく、地域住民などが幅広く参加する地域の共同活動を促進する。

（平成23年度で1期対策が終了し、平成24年度から28年度までの対策として継続）

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

○共同活動への支援（共同活動支援交付金）

対象：地域における共同の取組みにより保全される「農地・農業用水等の資源」

○施設の長寿命化への支援（向上活動支援交付金）

対象：水路、農道、ため池の補修・更新等、農業用施設の長寿命化のための取り組み

○事務費（農地・水保全管理支払推進交付金）事業の円滑な推進に必要な経費

#### (2) 事業期間

平成24～28年度 5ヵ年

#### (3) 事業主体

本事業申請を行い、協定を市と交わした地域の活動組織（H23→133組織）

（農地・水保全管理支払推進交付金についてのみ市）

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

169,196千円×5ヵ年＝ 845,980千円（予定）

補助率（国費1/2、県費1/4、市費1/4）

### 3 24年度予算

#### (1) 予算額

43,599千円

#### (2) 事業内容

○共同活動への支援（共同活動支援交付金）

H24年度 27,990千円

○施設の長寿命化への支援（向上活動支援交付金）

H24年度 14,309千円

○事務費：（県費5/10）（農地・水保全管理支払推進交付金）

H24年度 1,300千円

担当課名【農林水産課】（内線2375）

施策体系番号3-2-1

No.49 事業名 <b>バイオマスタウンの推進</b>	24 年度 予算額	72,219  (72,154)	千円	新規 拡大 継続
------------------------------	--------------	------------------------	----	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

市内に存する木質バイオマス(間伐材等)を市内で燃料化(ペレット)し、市内で利用する木質バイオマス利活用事業(地域資源循環システム)の実現を目指すとともに、ペレット燃焼灰の利用を促進する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

地域資源循環システムの実現を図るため、年間ペレット利用量1,500トンを達成するべく小・中学校や公共施設等にペレットボイラー、ペレットストーブを導入(整備)する。

また、ペレット利用施設から排出される燃焼灰の成分分析を行い、農業用有機資材としての利用を促進する。

#### (2) 事業期間

平成19年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費(補助率・負担率等)

762,698千円

### 3 24年度予算

#### (1) 予算額

ペレットストーブ・・・35,000千円

ペレットボイラー・・・37,000千円

燃焼灰分析検査・・・・・・ 154千円【新規】

#### (2) 事業内容

ペレットストーブ・・・小・中学校33、公共施設5台

ペレットボイラー・・・温泉施設

燃焼灰分析検査・・・・・・1回

担当課名【農林水産課】(内線2368)

施策体系番号 2-2-1

No.50	事業名	コウノトリ育むお米の販売 促進	24年度 予算額	3,127	千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------------	-------------	-------	----	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡市の環境創造型農業の柱である「コウノトリ育む農法」で栽培された米（コウノトリ育むお米）の消費拡大と安定した販売ルートの確立（販売促進）により、持続可能な農業（所得の向上、生産体制の確保、取り組み面積の拡大）の推進を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

コウノトリ育むお米の販売拡大のために、米の価値を知ってもらう取組み、取扱店を増やし消費拡大を図る取組み、消費者との交流や流通現場を知ることにより生産意欲を高めること、海外販路の研究など総合的な活動を展開する。

#### (2) 事業期間

平成 21 年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市、たじま農業協同組合

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

14,979 千円（JA への補助率 1/2）

### 3 24 年度予算

#### (1) 予算額

3,127 千円

#### (2) 事業内容

- ・消費者への PR・・・PR 冊子、ポスター、シールなど作成
- ・店舗への信頼・・・販売促進キャンペーン、情報発信事業（JA への補助）
- ・生産者のやる気確立・・・有機農業マッチングフェアへの参加、消費者の生産地体験事業の実施
- ・TPP 対策としての販路拡大

担当課名【農林水産課】（内線 2368）

施策体系番号 3-1-3



No.51	事業名 コウノトリ育む農法の推進	24年度 予算額	1,362	千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	-------	----	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡市の環境創造型農業の柱である「コウノトリ育む農法」の取組みを支援し、普及拡大するための施策を展開することにより、豊岡の農業を持続可能で元気な農業にする。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

コウノトリ育む農法の普及拡大のために栽培技術の向上や実証ほの設置を通して安定的な農業技術の体系化と食味の向上を図る。

#### (2) 事業期間

平成22年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

7,625千円

### 3 24年度予算

#### (1) 予算額

1,362千円

#### (2) 事業内容

- ・水深板の設置、第2回生物の多様性を育む農業国際会議（ICEBA2012）への参加、マルチトープ実証ほの管理
  - ・食味値向上試験田の設置・・・3か所【新規】
  - ・コウノトリ育む農法集落まるごと事業の創設・・・5集落【新規】
- 事業期間 H24～H26年度
- ソフト事業分 100千円\*5集落
- 作付面積分（債務負担分） 5ha\*30千円/10a=1,500千円\*5集落 7,500千円

### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

コウノトリ育む農法集落まるごと事業は、コウノトリ育む農法を実践する地区（農会又は集落単位）を育成するために行い、初年度に農法に関する学習会や土づくり、次年度（債務負担）に水稻栽培を実践し、栽培技術の習得と定着、面積拡大を促進する。

担当課名【農林水産課】（内線 2368）

施策体系番号 3-1-3

No.52	事業名	戸別所得補償経営安定推進 制度	24年度 予算額	2,818 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

戸別所得補償制度による農地の受け手となる多様な経営体の安定確保のため、農地集積を促す仕組みを構築し、農業の競争力と体質強化を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

##### ・マスタープラン作成事業

人と農地の問題解決に向け、農地集積や地域農業のあり方等を記載したマスタープランを作成する。

##### ・農地集積協力金（経営転換協力金・分散錯圃解消協力金）

農地集積に協力する農地の所有者等（農地の出し手）に対して農地集積協力金を交付する。

#### (2) 事業期間

平成 24 年度から

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 24 年度予算

#### (1) 予算額

2,818 千円

#### (2) 事業内容

##### ①マスタープラン作成事業【国⇒県⇒市】

事務費等 950千円

##### ②農地集積協力金（農地の出し手側への支援）【国⇒県⇒市】

###### ○経営転換協力金

交付単価 300 千円/戸 (0.5ha 以下) ×3 戸×2 集落=1,800 千円

500 千円/戸 (0.5ha 超 2.0ha 以下) …本市では該当なし

700 千円/戸 (2.0ha 超) …本市では該当なし

###### ○分散錯圃解消協力金

交付単価 5 千円/10 a ×135 a =68 千円

担当課名【農林水産課】（内線 2352）

施策体系番号 3-1-3